

第1回 日本社会福祉学会 政策・理論フォーラム

いま、なぜ政策・理論研究なのか

1 趣旨

社会福祉法施行後5年の節目を迎え、いわゆる「社会福祉基礎構造改革」とは何であったのか。「三位一体の改革」とあわせ、社会福祉の政策、実践動向は障害者自立支援法等をめくり、激しく動き、社会福祉政策・理論研究の新たな方向を求めている。

日本社会福祉学会は、なぜ、いま、社会福祉政策・理論研究の側面から多様な議論の場を当事者、職能団体、行政関係者、研究者等に提供し、今後の方向性を研究することを目的に「政策・理論フォーラム」を企画・実施するのか。本学会は今日の福祉政策動向について財政主導による新たな政策のパラダイム転換が進行していると認識している。

第一部では福祉政策の20年を分野別に問い直し、問題提起を行う。第二部は財政主導の政策動向の具体的な問題を一つの切り口にしながら、新しい政策形成の視点と方法を中央政府と地方政府の関係において、また自治・分権を地方の視点から取りあげ、さらに福祉社会を蝕む社会的キーワードとして隠蔽されてきた貧困と排除の問題をとりあげる。「政策・理論フォーラム」は今日的な政策理論の構築につながる課題整理と問題提起を目的に実施される。

2 主催及び後援

主催：日本社会福祉学会 後援：日本学術会議

3 日時

2006年3月11日(土) 10:00~17:00(受付9:30~)

4 会場

同志社大学新町キャンパス 臨光館3階301教室
(京都市上京区今出川通烏丸東入)

*会場は新町キャンパス内にある臨光館です。



【交通案内】京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅 徒歩10分

(JR京都駅から地下鉄烏丸線で10分、今出川駅下車)

(阪急烏丸駅から地下鉄烏丸線で6分、今出川駅下車)

5 対象

日本社会福祉学会会員（会員以外の参加も可）

6 定員

400名（先着順）

7 参加費

1,000円（資料代含む。当日受付にてお支払いください）

8 プログラム

10:00~	開催校挨拶 同志社大学 社会学部長 黒木 保博 開催にあたって「いま、なぜ 政策・理論研究なのか」 日本社会福祉学会 会長 高橋 重宏（東洋大学）
10:30~12:30	第 部 テーマ：「福祉政策の20年を問う」 社会福祉の対象別分野から、これまでの社会福祉政策による成果と課題について問題提起を行う 【高齢者福祉分野】 白澤 政和（大阪市立大学） 【障害者福祉分野】 佐藤 久夫（日本社会事業大学） 【子ども・家庭分野】 山縣 文治（大阪市立大学） 【貧困・低所得分野】 杉村 宏（法政大学）
12:30~13:30	休憩
13:30~15:00	第 部 テーマ：「政策論の課題と展望」 社会福祉政策の今日的キーワードを軸に、問題提起を行う 【地方分権】 牧里 每治（関西学院大学） 【制度改革】 小林 良二（首都大学東京） 【社会的排除】 都留 民子（県立広島大学）
15:00~15:15	休憩
15:15~16:30	第 部 討論 部、部の報告者への質問・意見交換を行う
16:30~17:00	総括（まとめ） 日本社会福祉学会 会長 高橋 重宏（東洋大学） コーディネーター：大友 信勝（龍谷大学）/ 岩崎 晋也（法政大学） （*プログラムの進行上、時間は多少ずれる場合があります）

9 申込み方法

氏名（ふりがな）、会員番号、所属先名（大学名等）、職業、連絡先（電話・Fax・E-mail）を明記の上、下記あて、E-mail または Fax にて2月20日（月）までにお申込みください。

（Fax の方は別紙申込書を印刷の上、ご活用ください）

尚、参加証等はお送りいたしません。定員を越えた場合のみ連絡します。

10 問合せ・申込み先

日本社会福祉学会事務局

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8 森山ビル西館501

Tel : 03-3356-7824 fax : 03-3356-7820

E-mail : jsssw@jt2.so-net.ne.jp

FAX : 03-3356-7820 日本社会福祉学会事務局

第1回 日本社会福祉学会「政策・理論フォーラム」参加申込書

氏名	(ふりがな)	会員番号	
所属先名		職業 (該当に)	・大学生 ・大学院生 ・教員 ・その他 ()
連絡先	電話 : E-mail :	FAX :	